令和3年6月4日 議会運営委員会 議事録
9時59分 開会

○出席委員 (6人)

委員長 児玉 朋也

副委員長 和田 芳弘

委員 北地 範久、西村 一啓、網谷 芳孝、日域 究

議長 細川 雅子

副議長 寺岡 公章

○欠席委員 なし

○児玉委員長 おはようございます。

定足数に達していますので、ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

市長がお見えですので、御挨拶のほうをお願いします。

市長。

○入山市長 議会運営委員会、開催ありがとうございます。よろしくお申し上げます。

○児玉委員長 それでは、議事日程にしたがいまして、議事を進めていきたいと思っております。

日程1、議案の取り扱いについてを議題といたします。

執行部から、議案の概要の説明をお願いいたします。

総務部長。

○中村総務部長 おはようございます。

それでは、令和3年6月大竹市議会定例会(第2回)議案の概要について説明をさせていただきます。

初めに、報告第3号、繰越明許費繰越しの報告について(一般会計)のほうでございます。こちら、御覧の27件の事業が、関係者等の調整に時間を要するなどの理由によりまして、年度内の完了が困難となりまして、繰り越したものでございます。このうち、一番上の旧穂仁原小学校校舎解体等事業、それからクーポン券発行事業、その3つ下、トンネル調査補修設計事業、橋りょう補修調査設計等事業、それから下から3つ、防災行政無線子局撤去事業、旧穂仁原小学校動産処分等事業、小学校施設天井改修事業、こちら7件につきましては、3月定例会のほうで補正を提案しているものでございまして、完了するまでの時間がないということでの繰り越しでございます。

それから、県営事業に合わせて繰り越した事業でございます。これが中ほどの頑張る飲食事業者応援事業、それから雇用調整助成金等受給サポート事業、それから下のほうになります、県営事業負担金(道路)、それからその2つ下、県営事業負担金(砂防)、その下県営事業負担金(港湾)、この5件についてが、県営事業に合わせて繰り越したものでございます。その他、15件、種々の事情によりまして、年度内の完了が困難となったものでございます。

続きまして、報告第4号、繰越明許費繰越しの報告について(介護保険特別会計)でござ

ざいます。こちら介護保険システム改修事業162万6,000円、こちら介護報酬の改定等に対応するソフトウェアの配付時期が令和3年度となったため、繰り越すものでございます。

続きまして、報告第5号、継続費繰越しの報告について（一般会計）でございます。市立保育所等整備事業、こちら令和2年から令和3年の2カ年の事業でございます。210万500円。それから大竹駅周辺整備事業、平成30年から令和5年の6カ年の事業でございます。10億1,352万8,910円、この2件を逐次繰り越しをするものでございます。

続いて、報告第6号、予算繰越しの報告について。初めに水道事業会計のほうでございます。こちら3件ございます。防鹿水源地3号ろ過池改良事業、本町二丁目・新町三丁目地内配水管改良事業、御園台地内配水管改良事業、こちらの3件でございます。入札の不調、それから地元調整、あるいは国の事業の遅れということでの繰り越しでございます。

そして、公共下水道事業会計でございます。こちらは4件でございます。大竹下水処理場電気機械設備改築更新事業、それから小方ポンプ場・小島雨水排水ポンプ場健全度判定分解調査事業、それから大竹第一排水区内水ハザードマップ作成事業、小島雨水・合流ポンプ場他耐水化計画基本構想策定事業でございます。下の2件は、3月定例会で補正を議決いただいたものでございます。上の2件でございますけれども、施工箇所を追加する必要が生じたということでの補正でございます。それから小方ポンプ場・小島雨水排水ポンプ場健全度判定分解調査事業のほうは、部品の納期が想定以上に必要となったということでの繰り越しでございます。

続きまして、報告第7号、大竹市土地開発公社の経営状況についてでございます。こちら公有地処分事業、処分面積が804.73平方メートルでございます。収益的収入及び支出でございます。収入が1億946万4,052円、支出が1億722万2,156円、当期純利益は224万1,896円でございます。

続きまして、認第4号、専決処分の承認を求めることについて（大竹市税条例等の一部を改正する条例）でございます。専決処分の理由でございますけれども、地方税法等の一部を改正する法律が令和3年3月31日に公布されたことに伴いまして、大竹市税条例等の一部を改正する必要が生じたものでございます。議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであるということから、地方自治法第179条第1項の規定によりまして、専決処分をしたものでございます。改正の主な内容でございます。市民税関係が2点、こちら電子提出の方法による規定を変更するというものでございます。それから新型コロナウイルスの関係が1点です。それから軽自動車税関係の改正、これらが3点でございます。新たな燃費基準の下の税率の適用区分を規定するもの。それから新型コロナウイルスの影響の関係での改正といったものでございます。それから固定資産税関係の改正、こちらが4点でございます。こちら農地の負担調整の特例措置の適用期限を延長するというもの。それからやはり新型コロナウイルスの感染症の影響による規定の新設、そういったものでございます。施行期日は令和3年4月1日となっております。専決処分日は令和3年3月31日でございます。

続きまして、認第5号、専決処分の承認を求めることについて（大竹市離島振興対策実施地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）でございます。

専決処分の理由でございます。離島振興法第20条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令等の一部を改正する省令が令和3年3月31日に公布されたことに伴いまして、大竹市離島振興対策実施地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する必要が生じたので、地方自治法第179条第1項の規定によりまして、専決処分をしたものでございます。改正の内容でございますが、固定資産税の課税免除につきまして、設備投資の適用期限を2年延長し、その他事項を修正するものでございます。施行期日は令和3年4月1日でございます。専決処分日は令和3年3月31日でございます。

続きまして、認第6号、専決処分の承認を求めることについて（令和3年度大竹市一般会計補正予算（第1号））でございます。専決処分の理由でございます。大竹市一般会計において補正を行うことについて、令和3年度当該会計予算の変更議決を必要とするが、特に緊急を要するという事で、地方自治法第179条第1項の規定によりまして、専決処分をしたものでございます。補正の内容でございます。補正予算額は1,715万3,000円、予算総額を155億8,073万円とするものでございます。内容につきましては、子育て世帯生活支援特別給付金の関係でございます。これはひとり親世帯のみということでの専決でございます。歳出のほうでございますが、子育て世帯生活支援特別給付金支給事業、1,715万3,000円。歳入はそれに対する事業費国庫補助金1,595万円、それから事務費国庫補助金120万3,000円を計上するものでございます。専決処分日は令和3年4月15日でございます。

続きまして、認第7号、専決処分の承認を求めることについて（令和3年度大竹市土地造成特別会計補正予算（第1号））でございます。専決処分の理由でございます。大竹市土地造成特別会計において繰上充用をすることにつきまして、特に緊急を要するという事で、地方自治法第179条第1項の規定によりまして、専決処分をしたものでございます。こちら5月20日の生活環境委員協議会のほうでも、1度説明をさせていただいたものでございますが、補正予算額、こちらが5億3,656万円でございます。予算総額を8億2,749万4,000円とするものでございます。歳出として、繰上充用金5億3,656万円を計上し、歳入として土地売払収入を同額計上するものでございます。それと一時借入金の補正を行っております。令和3年の当初の最高額は2億9,000万円としておりましたが、こちらに5億3,600万円を追加し、最高額を8億2,600万円とするものでございます。専決処分日は令和3年5月20日となっております。

続きまして、議案39号、押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備についてでございます。制定の理由でございます。昨年から国においても急速に押印の見直しが進められ、全国の自治体においても同様に押印の見直しが進められているところでございます。行政手続の簡素化及び市民の利便性の向上を図るため、本市の条例において認印の押印を求めることが規定されている手続につきまして、認印の押印を不要とするよう関係条例の一部を改めるというものでございます。条例の内容でございますけれども、次に掲げる4つの条例、こちらの条例について認印の押印を不要とするよう改正をするというものでございます。施行期日は公布の日となっております。なお、条例以外の規則、それから要

綱等で定められている手続きにつきましても、今後、全て見直しを行っていくという予定でございます。

続きまして、議案第40号、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整理についてでございます。制定の理由でございます。デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律等の施行に伴い、関係条例の一部を改正するものでございます。条例の内容でございます。御覧の表の左側に規定しています条例について、右欄のとおり改正をするというものでございます。大竹市個人情報保護条例につきましては、保有個人情報の訂正決定の通知先を総務大臣から内閣総理大臣に改める。その他条項ずれの修正ということでございます。中ほどのものは、条項ずれの修正のみでございます。それから、大竹市手数料条例につきましては、個人番号カードの再発行手数料の規定を削る。というものでございます。こちら、手数料がなくなるというのではなくて、個人番号カードの発行主体が、市から地方公共団体情報システム機構に変更されるということで、手数料については同機構が徴収することができるということが新たに規定されたために、市のほうの条例に関する規定を削るというものでございます。施行期日は令和3年9月1日でございます。

続きまして、議案第41号、大竹市上下水道料金審議会条例の制定についてでございます。制定の理由と内容でございます。水道事業及び公共下水道事業において、今後、料金改定を行わなかった場合は、純損失を計上することになる見込みでございます。このため、定例的な料金水準の見直しが必要と考えております。適正な水道料金及び下水道使用料の審議につきまして、地方公営企業法第14条の規定に基づき、管理者の権限に属する事務を処理させる組織として大竹市上下水道料金審議会を設置するため、本条例を制定するものでございます。条例の主な内容は、そこに記しているとおりでございます。この中で、第3条の委員でございますが、10名以内を考えております。また、第4条の会長及び副会長の選任については互選、それから第7条の委員に対する報酬については、特別職の報酬と同額の1日7,200円を考えているところでございます。施行期日は公布の日としております。

続いて、議案第42号、大竹市国民健康保険条例の一部改正についてでございます。改正の理由及び内容でございます。国民健康保険法施行令の一部が改正され、税制改正における個人所得課税の見直しにより、国民健康保険料の軽減判定に不利益が生じないように軽減判定基準が見直されたことに伴い、本条例の一部を改正するものでございます。施行期日は公布の日としてございます。ただし、令和2年度分までの保険料については、なお従前の例によるとしております。

続いて、議案第43号、令和3年度大竹市一般会計補正予算（第2号）でございます。補正予算額は3,431万円、予算総額を156億1,504万円とするものでございます。補正予算の内容でございます。内訳でございます。次のページに歳出と歳入の表をつくっております。左側が歳出、右側が歳入でございます。

歳出、第2款総務費でございます。地域活動促進事業、530万円でございます。こちら右側にありますように、宝くじコミュニティ事業助成金を活用しての事業でございます。宝くじの助成がいただけるということが決定しましたので、補正予算として上げるもので

ございます。大栗林自治会、それから郷水会館運営委員会、元町三丁目自治会、こちらの3件が選定されております。

それから、第3款民生費、子育て世帯生活支援特別給付金支給事業でございます。2,395万円、こちら先ほどひとり親世帯分というのを、専決のほうで上げておりましたけれども、今度はこちらはひとり親世帯以外のものでございます。児童1人当たり一律5万円を支給するというものでございます。歳入のほうは、それぞれそれに伴う事業費、それから事務費があり、事業費が2,005万円、事務費が390万円を計上するものでございます。国の補助は、10分の10ということになります。

それから、第9款消防費でございます。自主防災組織育成指導事業でございます。50万円。こちら宝くじコミュニティ事業助成金を活用するものでございます。玖波八丁目自治会が選定をされたことでの予算計上でございます。

それから、第10款教育費でございます。総合市民会館管理事業でございます。こちらは右にございますように、スポーツ振興くじ助成金、これは「t o t o」でございますけれども、こちらのほうが活用ができるということになりましたので、計上するものでございます。内容といたしましては、武道場の畳の入替えということで456万円、このうち歳入のスポーツ振興くじ助成金が315万5,000円ということで、残りにつきましては、財政調整基金繰入金、こちら140万5,000円を充てることにしております。歳入歳出それぞれ3,431万円を計上するものでございます。

続きまして、議案第44号、令和3年度大竹市水道事業会計補正予算（第1号）でございます。収益的支出の補正でございます。18万8,000円補正し、予算総額を5億5,376万円とするものでございます。内容でございますけれども、先ほど上下水道料金審議会というのを議案第41号のほうで説明いたしましたが、その審議会被る委員への報酬、それから旅費、これを計上するものでございます。それから、職員給与費の補正、補正予定額は14万4,000円。それから職員給与費総額8,651万9,000円とするものでございます。

それから、議案第45号、令和3年度大竹市公共下水道事業会計補正予算（第1号）でございます。収益的支出の補正、補正予定額が1,072万5,000円でございます。予算総額を9億8,346万5,000円とするものでございます。処理場費委託料として1,072万5,000円。こちらの内容でございますけれども、大竹下水処理場から排出される脱水汚泥処理業務委託料でございます。大竹市と和木町が共同で実施し、入札を和木町が実施をしているところでございますが、1回目の入札が不調となりました。このため、業務期間を4月から6月の3カ月に絞りまして、再度入札を実施し、落札をされたんですが、7月以降が未定となっております。今の落札業者のほうが続けるかどうかわからないということで、もしほかの業者になれば、7月以降の委託料が不足する見込みでございますので、この分を補正するというところでございます。

以上が、令和3年6月大竹市議会定例会（第2回）議案の概要でございます。議案の取り扱いについて、よろしく御審議賜りますよう、お願い申し上げます。

○児玉委員長 ありがとうございます。

ただいま説明がございましたが、質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**児玉委員長** 質疑がないようですので、議案の取り扱いについて、事務局案の説明をお願いします。

局長。

○**三上議会事務局長** 議案の取り扱いについて、事務局案を御説明申し上げます。

議案の上程につきましては、申し合わせにより執行部の説明者ごと一括したものととなっております。お手元の議事日程に沿って、一括した議案のまとめりごとに取り扱いの説明をいたします。

まず、報告第3号から議案第43号までの7件でございますが、一括上程後、提案理由の説明を受けます。このうち報告第3号、報告第4号、報告第5号及び報告第7号につきましては、報告事項でございますので、質疑をもって終了となります。認第6号及び認第7号につきましては、専決処分の承認を求めるものでございますので、質疑の後、委員会付託を省略し即決。議案第43号につきましては、総務文教委員会に付託と考えております。

続きまして、報告第6号から議案第45号までの4件でございますが、一括上程後、提案理由の説明を受けます。このうち報告第6号につきましては、報告事項でございますので、質疑をもって終了となります。議案第41号、議案第44号及び議案第45号につきましては、生活環境委員会に付託と考えております。

続きまして、認第4号及び認第5号の2件につきましては、一括上程後、提案理由の説明を受けます。いずれも専決処分の承認を求めるものでございますので、質疑の後、委員会付託を省略し即決と考えております。

続きまして、議案第39号及び議案第40号でございますが、一括上程後、提案理由の説明を受け、両議案とも総務文教委員会へ付託と考えております。

続きまして、議案第42号でございますが、上程後、提案理由の説明を受け、生活環境委員会へ付託と考えております。

以上でございます。

○**児玉委員長** ただいま事務局から取り扱いの説明がございましたが、質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**児玉委員長** 質疑がないようでございますので、事務局案のとおり決して、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**児玉委員長** 御異議なしと認め、さよう決定いたしました。

続きまして、日程2、意見書・請願についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

局長。

○**三上議会事務局長** それでは、提出のありました意見書・請願の取り扱いについて、御説明申し上げます。

まずは、日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書の提出についてでござ

ざいます。意見書の内容は、配付の意見書案のとおりでございます。取り扱いといたしましては、意見書案第1号として、本会議初日に提出。上程につきましては、本会議の進行状況によりまして、予備日になることもあろうかと考えております。上程後、提案理由の説明を受け、委員会付託を省略し、質疑、討論、採決と考えております。

続きまして、地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての請願でございます。提出者は、大竹市職員労働組合執行委員長、榎原研介氏。紹介議員は、和田議員、網谷議員、児玉議員、日域議員の4名の議員でございます。請願の内容は、配付の文書表のとおりでございます。取り扱いとしましては、令和3年請願第2号としまして、本会議初日に上程し、総務文教委員会へ付託と考えております。請願が採択された場合は、本会議最終日に意見書案を上程、即決と考えております。慣例では、所掌の常任委員長が提出者に、他の常任委員長が賛成者となっておりますので、付託先の総務文教委員長が提出者に、また、生活環境委員長が賛成者に、と考えております。

意見書案につきましては、請願文書表に添付しております意見書案文を、各会派にお持ち帰りの上、調整していただきまして、訂正等ございましたら、6月14日月曜日までに事務局に提出していただき、議案（意見書）の提出者及び賛成者で調整後、本会議最終日への上程、採決と考えております。

以上でございます。

○児玉委員長 ただいまの事務局の説明につきまして、質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○児玉委員長 質疑がないようでございます。

それでは、お諮りいたします。

本件の取り扱いについて、事務局案のとおり決して、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○児玉委員長 御異議なしと認め、さよう決定いたしました。

続きまして、日程3、一般質問についてを議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

局長。

○三上議会事務局長 今回の一般質問は代表制をとっておりますので、複数会派の代表につきましては、発言時間が60分、その他の議員につきましては30分となっております。一般質問の通告は、本日9時30分まででございました。通告議員は6名です。発言順につきましては、本委員会終了後、議長室にお集まりいただき、抽せんということで、よろしく願いいたします。

また、一般質問のヒアリングにつきましては、具体的に何が聞きたいのかを明確にしておいていただきますよう、引き続きお願いいたしますとともに、昨年5月以降、議会運営委員会の申し合わせにより御協力いただいておりますが、できるだけ接触を避けるため、密にならないような会場の設定や、60分以内という時間制限、スカイプの活用検討もお願いいたします。

以上でございます。

○**児玉委員長** ただいまの説明について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**児玉委員長** 質疑がないようなので、事務局の説明のとおり進めさせていただきます。

続きまして、日程4、会期決定についてを議題といたします。

事務局の説明をお願いいたします。

局長。

○**三上議会議務局長** 会期決定につきまして、御説明申し上げます。

会期は6月11日から6月25日までの15日間を考えております。会期日程の案を御覧いただきたいと思います。本会議を6月11日金曜日に開会し、会期決定、一般質問、一般議案上程、意見書・請願上程ということで考えております。

次に、付託されました議案の審査のための各常任委員会の日程でございますが、15日火曜日と、16日水曜日の2日間が予定されております。慣例でいきますと、総務文教委員会が15日、生活環境委員会が16日となります。特別委員会でございますが、17日に基地周辺対策特別委員会、その終了後、議会改革特別委員会の開催と考えております。本会議最終日を6月25日金曜日といたしまして、付託議案の委員長報告、質疑、討論、採決を行います。そして、請願が採択された場合には、追加日程として意見書案の採決を行い、6月定例会の閉会と考えております。

以上でございます。

○**児玉委員長** ただいま会期について事務局案の説明がありました。

事務局からの説明に対しまして、質疑はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**児玉委員長** それでは、各委員会の開催日につきまして、日程調整をさせていただきたいと思っております。

各委員長、よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**児玉委員長** ただいま日程調整をさせていただきましたので、お諮りをいたします。

会期につきましては、6月11日金曜日から6月25日金曜日までの15日間といたします。

各委員会につきましては、15日火曜日に総務文教委員会を開催、16日水曜日に生活環境委員会を開催、17日木曜日に基地周辺対策特別委員会、終了後、議会改革特別委員会を開催することといたします。本会議最終日は25日金曜日でございます。

以上のとおり、会期日程ということで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**児玉委員長** 御異議なしと認め、さよう決定いたします。

続きまして、日程5、6月定例会の新型コロナウイルス感染症対策についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

局長。

○**三上議会議務局長** それでは、説明させていただきます。

新型コロナウイルス感染症への対応については、昨年5月18日の議会運営委員会で、当面の対応として申し合わせをされております。

現在の新型コロナウイルス感染症に関する状況でございますが、御承知のとおり、5月16日から5月31日までを措置期間とする緊急事態宣言が広島県に発令され、6月20日まで延長されることとなっております。本市における感染者の状況でございますが、昨年の10月15日に初めて感染者が確認されました。令和2年度の感染者数は7人でしたが、令和3年度に入ると感染者が急増し、4月に10人、5月は69人となっております。また、県内では、これまでよりも感染力が強いとされる変異ウイルスに感染する人も増加しているとの報道もございます。こうした状況を踏まえて、改めて対応を検討し、資料のとおり修正したいと考えております。

それでは、修正案について説明いたします。資料を御覧ください。

会議時間の短縮のため、修正点のみ説明させていただきます。上にある議員・職員に感染者が出た場合と、感染者との接触が明らかな場合については修正はありません。感染者との接触がない場合を御覧ください。こちらが、6月定例会における対応になります。修正部分を赤字・アンダーラインで表記しております。

2. 環境面での留意事項です。①の3つ目の矢印ですが、委員会・協議会等を傍聴する議員は、自宅または控室で傍聴することとしております。これは、委員会室が密にならないよう、傍聴される議員は、自宅または控室で傍聴するようお願いするものです。詳しくは後ほど御説明いたします。

次に、③飛沫感染を防ぐため、一般質問や議案の提案理由の説明等は自席で行う。としております。これは、議員や執行部が次々に登壇することによる感染を防ぐため、登壇しないことによる会議時間の短縮という狙いもございます。発言は、自席で起立して行うこととなります。

次に、④の矢印、窓を閉めて会議を行う場合は、換気のため、原則として50分ごとに1回10分の休憩を入れる。でございます。委員会室は、できるだけ窓を開放して会議を行うこととしておりますが、現在、(仮称)おがたこども園建設工事が行われているので、窓を閉め切って会議を行うことが想定されます。その場合は、原則として50分ごとに1回10分の休憩を入れることといたします。

次に、⑤職員の待機時間短縮のため、委員会はY o u T u b e で中継する。と、⑥協議会等の傍聴はスカイプを活用する。でございます。委員会の中継は、昨年5月18日の議会運営委員会で、協議会のウェブ参加は3月25日の議会運営委員会で試行することについて、申し合わせがされております。しかし、Y o u T u b e 中継をしながらスカイプで会議をすることができませんので、委員会はY o u T u b e で、協議会はスカイプで傍聴することとしております。委員会と協議会で傍聴方法が異なりますので、御注意ください。

なお、Y o u T u b e 中継は、広報広聴特別委員会を除く全ての委員会で中継したいと考えております。

次に、3. 会議日程等の留意事項でございます。

①の矢印に、委員会での質疑についても、事前通告を徹底する。を追加しております。

これまでも会議時間の短縮、円滑な会議運営のため、定例会のたびにお願いしておりますので、今回、改めて明文化したものでございます。

次に、②でございますが、修正前には、議案の事前説明は、できるだけ書面配付のみとし、口頭説明の必要があれば、第1委員会室で行う。という文言がございましたが、円滑な会議運営のためには事前説明が必要であることから、削除をしております。

修正点につきましては、以上でございます。

最後になりますが、1. 議員・事務局職員の留意事項の②で、登庁後はマスクを常時着用する。としております。最近の研究結果では、吐き出す飛沫、吸い込む飛沫の防止効果が最も高いのは不織布マスクとされております。今回、明文化はしていませんが、会議に出席される際は、不織布マスクを着用するよう御協力をお願いいたします。執行部におかれましても、会議に出席される方は不織布マスクを着用するようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症への対応の修正案についての説明は以上です。一番下に記載しておりますが、緊急事態宣言解除後も当面はこの対応を徹底することとしております。また、状況によっては、対応の強化または緩和を検討の上、再度、協議していただくことになろうかと考えております。

以上でございます。

○**児玉委員長** ただいま事務局から説明がございましたが、質疑はありませんか。

はい、日域委員。

○**日域委員** 本会議で、自席でやるというような、この前話をしたの覚えているんですが、立ってするんか、座ってするんかという、立ったら前の壁、低いじゃないですか。それで、あれはいろんな意見があった気がするんです。最終的にどうなりましたか。私は、座ったほうがいいのかなという気がするんですけど。

○**児玉委員長** ただいまの発言について、何か考えがありますか。

局長。

○**三上議会事務局長** 今、御説明いたしました。発言は起立してするというようにしております。飛沫の関係ですので、先ほど御説明しましたように、吐き出す飛沫と吸い込む飛沫の防止効果が最も高いのが不織布マスクということで、それを着用していただくことで感染を防ぐということで、起立して発言するというようにしております。座って発言をするということも考えたんですけども、これは技術的なことになるんですけども、議場のカメラの位置というのが、もうあらかじめセットしてあります。座って発言するということになると、切れてしまうということになりますので、座っての発言というのは、今のところは、考えておりません。

以上です。

○**児玉委員長** 議案の事前説明のときに、アクリル板の設置とか何か言いよったんですけど、それはどうなったんですか。

局長。

○**三上議会事務局長** アクリル板の設置等もいろいろ検討したんですけども、金額面等もあり、今回設置のほうは断念をしております。感染を防ぐために、効果の高い不織布マスク

をつけてくださいということで、お願いをすることにしております。

以上です。

○**児玉委員長** ということですが。

日域委員。

○**日域委員** わかりやすい御説明ありがとうございました。

○**児玉委員長** ほかに何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**児玉委員長** 特にないようでございますので、お諮りいたします。

本件について、事務局案のとおり対応をしていくということで、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**児玉委員長** 御異議なしと認め、さよう議会運営をしてみたいと思います。

なお、6月定例会中の委員会及び協議会のウェブによる傍聴議員につきましては、議事録には掲載いたしません。今後、どのように取り扱うか、検討してみたいと思っております。

続きまして、日程6、その他についてを議題といたします。本日は3点ございます。

まず初めに、1点目、中国市議会議長会の表彰についてでございます。

事務局から説明をお願いします。

局長。

○**三上議会事務局長** 中国市議会議長会の表彰の件でございます。初めに、表彰者の御紹介をさせていただきます。4月20日に開催された、第148回中国市議会議長会定期総会において、正副議長3年以上の表彰を細川議長が、同じく正副議長3年以上の表彰を寺岡副議長が受賞されておられます。

続きまして、受賞者への表彰状と記念品の伝達について、御案内させていただきます。慣例では、定例会本会議初日の冒頭に伝達しておりますが、先ほどの新型コロナウイルス感染症対策についての資料に記載しておりますが、会議日程等の留意事項といたしまして、必要に応じて会議の短縮を検討することとしております。これを踏まえ、また、現在の状況も考慮いたしまして、今回につきましては、本会議の初日の冒頭に、表彰者を御紹介し、伝達につきましては、別途、日程調整し、議長室にて行わせていただくということで考えております。

以上でございます。

○**児玉委員長** 表彰の伝達の連絡でございます。日程調整後、議長室にて行われる予定ですので、お知りおきをお願いいたします。

続いて、2点目の基地周辺対策に関する中間報告について及び3点目の議会改革に関する中間報告について、事務局から説明をお願いいたします。

局長。

○**三上議会事務局長** それでは、基地周辺対策に関する中間報告について及び議会改革に関する中間報告について御説明いたします。

基地周辺対策特別委員会の委員長及び議会改革特別委員会の委員長より、中間報告の申

し出を受けております。いずれも、本会議最終日におきまして、各委員長から中間報告を受けることとなります。

以上でございます。

○**児玉委員長** 基地周辺対策特別委員会及び議会改革特別委員会の中間報告を、本会議最終日に行うということでございます。よろしくお願いいたします。

続いて、今定例会での発言通告に関しまして、連絡事項がございます。

事務局から説明をお願いいたします。

局長。

○**三上議会事務局長** それでは、発言通告に関しまして御協力をお願いしたいと思います。

さきの3月定例会におきましては、昨年5月の議会運営委員会での申し合わせを踏まえ、本会議と常任委員会等につきましては、速やかに質問等の事前通告をしていただくよう、御協力をお願いさせていただき、議会運営を行っていただいているところでございます。今回の定例会におきましても、先ほど日程5で確認したことも踏まえ、本会議は6月9日水曜日まで、常任委員会は6月11日金曜日までに、できるだけ12時までに事前通告を提出していただきますよう、引き続き御協力をお願いいたします。

また、通告書の提出に当たりましては、会議時間の短縮や、説明員の待機人数の関係など、円滑な会議運営のため、項目だけでなく、できるだけ具体的な内容の記載につきまして、御協力をお願いいたします。なお、委員会においては、審査の過程において、説明の内容等によっては、急遽、追加での質問を必要とする場面もあろうかと思っておりますので、執行部の皆様におかれましては、御協力をお願いしたいと考えております。

以上でございます。

○**児玉委員長** ただいま事務局から発言の通告に関して、御協力の連絡がありました。引き続き、御協力よろしくお願いいたします。

また、執行部のほうにも、特に委員会では、審査の過程において、事前通告があるもの以外も答弁等の対応をお願いすることあろうかと思っておりますので、御協力をお願いいたします。

連絡事項は以上でございます。

本日の協議・連絡事項について、会派の代表におかれましては、各会派所属の議員に御周知をお願いいたします。また、執行部におかれましても、本日の内容について内部で御周知をいただきますよう、お願いいたします。

以上で、日程は全て終了いたしました。

これをもちまして、議会運営委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

10時44分 閉会